

特集 夏の風物詩 沼田まつり

待ちに待った熱気再び

響く音色とリズム 地域の祭り伝えて

4 年ぶりに復活する8月

3日から5日にかけて

行われる「沼田まつり」。前身

の沼田祇園祭りは、天正18年

（1590）に商売の神様と

して、天王石（現在のテラス

沼田前）に牛頭天王宮（現在の

須賀神社）が祭られたのが

始まりで、須賀神社と榛名神

社の祭礼として行ってきた

た。昭和30年代半ばの経済成

長の時代に衰退しましたが、

氏神様を崇拜する心は絶える

ことなく、昭和40年代に両神

社の渡御が行われ、昭和46年

に市民の祭り「沼田まつり」

として生まれ変わりました。

祭りに華を添えるのが、に

ぎやかな祭り囃子です。江戸

時代後期から明治時代の初め

に、お囃子や山車は前橋周辺の

土地から沼田へ伝わったと

いわれ、特筆されるお囃子と

組んでいいます。

お囃子の普及や伝承に取り

組む沼田祇園囃子保存会連合

会は、昭和54年にまんどを保

有する10力町から結成。文化

祭でのお披露目や、市内小学

校でお囃子体験などにも取り

組んでいいます。

組んでいいます。



だんだんたけるようになってきたよ。法被を着てお祭りに参加するのが楽しみだな

吉野麻莉愛さん
沼田北小5年

